

情報の入手方法の確認

自ら情報を取りに行くことも災害に備える重要な手段の一つです。

気象庁ホームページは、雨雲の動きや大雨危険度、洪水害危険度分布など、地域に迫る危険をリアルタイムで確認できます。大雨や台風接近等で災害発生のおそれがある場合に活用できるよう、平常時に操作方法を確認しておくことをお勧めします。

身近な防災情報はテレビのdボタンでも確認できます。各テレビ放送局のデータ放送を通じて、気象情報・災害情報・河川水位情報のほか様々な災害関連情報が配信されます。ぜひ活用してください。



肝付町では、MBC南日本放送のデータ放送で様々な情報を発信しています。

災害発生のおそれがある場合には、防災行政無線と併せてMBC南日本放送のデータ放送にある市町村情報（肝付町からのお知らせ）でも避難情報等を発信しますので確認するようにしてください。

パソコンやスマホ等をお持ちの方は、MBCアプリでも市町村情報を確認することができます。

また、NHKニュース・防災アプリでも災害関連情報や避難情報等を確認することができます。こちらも活用してください。

避難に備える

避難する時に備えて、非常時に持ち出すものを平常時に揃えておき、リュックなどに収納しておきましょう。避難情報が発令されてから準備すると、避難のタイミングを逃してしまいます。

非常持出品は、避難先で自分にとって必要なもの、ないと困るものをリストアップして準備しましょう。

